

駅に立って16年間 毎週市政報告



市民のみなさんと力をあわせて

滝沢おさむ

日本共産党・飯能市議会議員

4期16年の経験生かし、市民の暮らしを守ります

寒い日も、暑い日も
みなさんと心通わせて16年
「おはようございます」と滝沢市議、
「寒いのにご苦労様」と声をかけてく
れる通勤者。心が通い合う瞬間です。
滝沢市議は、当選以来16年間、毎週元
加治駅に立ち、市政報告を続けてきま
した。「元加治駅にエレベーターがほし
い」の声に、住民・利用者とともに署
名を集め西武本社と交渉。現在は、エ
レベーターも設置され、駅員も常時配
置されるようになり喜ばれています。

1955年、埼玉県入間市生まれ。昭和第一工業高等
学校卒業。加治東小PTA会長・飯能市学童保育連絡協
議会副会長など歴任。飯能市議4期16年、総務委員長、
厚生文教副委員長、経済建設委員長等歴任。現在、経済
建設常任委員。家族 妻、一男、小5と小3の孫

日本共産党飯能市委員会(042-973-1091 FAX973-1079)は、
滝沢おさむ市議の人柄・政策・見解を発表しました。



力合わせて子ども医療 費無料化を実現

「無料化すると財政が破たん
する」などと反対する保守・
公明の議員が多数を占める中、
市民のみなさんと力合わせて、
中学校卒業までの医療費を無
料化することができました。



塩川議員、柳下県議と西武に申し入れ

元加治駅南口開設を 申し入れる

滝沢市議は、元加治駅南口開
設の声を受け、塩川衆院議員、
柳下県議とともに西武鉄道本
社に申し入れを行い。市議会
でも強く求めています。

市民の願い実現に全力投球



困りごと相談に応えて

「保育所に入れない」「税
金の滞納で困っている」な
ど市民の悩み、困りごとの
解決のために、弁護士・税
理士など専門家とも連携し、
奮闘しています。



塩川・梅村衆院
議員とともに交
渉する滝沢市議

滝沢市議は、介護保険制度、保育、災害対策、雇
用問題、米軍基地問題など国政の課題についても、
国会議員と連携して、厚生労働省、国土交通省、防
衛庁などと交渉してきました。

新飯能

2017年2月号



1 区画整理・下水のことは滝沢さん

区画整理の滝沢と言われるほど、ほとんどの議会で区画整理・下水問題を取り上げてきました。区画



都市計画道路 双柳岩沢線工事(岩沢地内)

整理地内に住んで、区画整理の困難さと住民の苦労を身をもって感じているだけに、質問も鋭く具体的です。

沢辺前市長が岩沢南北の区画整理事業見直しを行いました。その提案をしてきたのが滝沢市議です。下水道早期整備や藤田堀の改修、双柳区画整理事業の見直しなどを求めています。

2 学童保育運動の中心に滝沢さん



自らも学童保育所父母の会会長を経験。その経験をいかし、学童保育の充実を求めてきました。学童施設を公設とするよう提案。そのなかで加治東、加治、双柳、一小学童の建設がされました。また、大幅な補助金増額で、保育料引き

下げや指導員の処遇改善ができるようになりました。



子どもたちの願い実現(加治東学童)



滝沢おさむさん 4つの魅力



3 交通問題を全力で取り組む滝沢さん

滝沢市議は、精明、加治地区の交通問題を一般質問等で何度も取り上げ、北本、秩父、ときがわ、



坂戸市の9人乗り小型巡回ワゴンを視察

鳩山、坂戸、東京・檜原など近隣自治体で取り組んでいる事例を紹介、具体的な検討を求めています。

小型循環バスの運行を提案

滝沢市議は、デマンド交通システム、小型循環バスなどを提案し、車がなくても買い物や病院、趣味などに、安心して出かけられるよう求めています。

4 平和のことなら滝沢さん

米軍横田基地、自衛隊入間基地の問題を議会で取り上げているのは、滝沢市議ただひとりです。

戦争法(安保関連法)の具体化により、C130輸送機などの飛行訓練が増え、夜間訓練の騒音もひどくなっています。またオスプレイの横田基地配備が目前に迫っているなか、飯能市上空の飛行回数も増えています。

危険なオスプレイ配備の撤回を

「危険なオスプレイ配備の撤回を」と真正面から求める滝沢市議です。

